

主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	各種申請の認可に関わる事項	(1) 2023 年度抛出金単価 <ul style="list-style-type: none"> 6月12日 経済産業大臣に認可を申請 6月26日 経済産業大臣から認可を取得 6月30日 抛出金の収納 	<ul style="list-style-type: none"> 第65回運営委員会（6月12日）の議決を経て決定し、同日、経済産業大臣に対して認可申請を行い、6月26日に認可を取得。 6月26日、特定実用発電用原子炉設置者に対し抛出金単価を通知。 前年度に使用済燃料が発生した関西電力、四国電力、九州電力から抛出金を収納（約855億円〔税抜き〕）。
		(2) 2022 事業年度財務諸表 <ul style="list-style-type: none"> 6月12日 経済産業大臣に承認を申請 6月26日 経済産業大臣から承認を受領 	<ul style="list-style-type: none"> 第65回運営委員会（6月12日）の議決を経て決定し、同日、経済産業大臣に対して承認申請を行い、6月26日に承認を受領。
2	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	(1) 契約履行 <ul style="list-style-type: none"> ① 品質保証活動 <ul style="list-style-type: none"> 6月21日 返還高レベル廃棄物（ガラス固化体）貯蔵管理状況の現地確認 	<ul style="list-style-type: none"> ガラス固化体（2022年度末：1,830本）の貯蔵管理状況及び管理記録について現地確認を実施し、貯蔵管理が適切に実施されていることを確認。 機構としては、引き続き、日本原燃の品質保証活動の改善に係る取組み状況を確認するとともに、確実な実施を促していく。
		(2) しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認 <ul style="list-style-type: none"> 9月4日 再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取 	<ul style="list-style-type: none"> 日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、保守管理の強化や技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 <ul style="list-style-type: none"> 6月20日 審査会合において、再処理等施設に係る設計及び工事の計画の変更認可の第2回申請に関し、入力地震動の算定に用いる地盤モデルの検討状況、構造設計等の説明方法の整理に係る検討状況等について説明。 6月29日 再処理施設、MOX燃料加工施設及び廃棄物管理施設に係る事業変更許可申請 8月2日 （「震源を特定せず策定する地震動」）の一部補正を実施（これまでの審査の結果を反映、火山の評価に関する記載の拡充、記載の適正化を実施） 9月4日 審査会合において、地盤モデルの検討状況及び具体的な設備等の設計に係る説明方針の整理状況等について説明。 機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを確認していく。
3	2023 事業年度第1四半期収入・支出に関わる事項	<ul style="list-style-type: none"> 7月26日 2023 事業年度第1四半期の収入・支出を経済産業大臣へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> 財務会計省令第13条に基づき、第1四半期の収入・支出について、合計残高試算表により経済産業大臣へ報告。

	件名	執行状況・経緯	内容
4	対外対応等に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 6月26日 2023年度拠出金単価の認可取得、再処理等事業費の公表に係る対応 6月26日 2022事業年度財務諸表の承認受領に係る対応 2023事業年度予算及び資金計画変更の認可取得に係る対応 	<ul style="list-style-type: none"> 2023年度拠出金単価の認可取得、再処理等事業費について、ホームページにてお知らせするとともに、青森県政記者会に説明。 2022事業年度財務諸表の承認受領、2023事業年度予算及び資金計画変更の認可取得について、ホームページにてお知らせするとともに、青森県政記者会に説明。